

## 関節の痛みいろいろ

関節の痛みは誰にでも起こりうる症状で、特に高齢者では多く、80歳を超えた方では、どこも痛くないという人のほうが少ないのではないかと思います。その多くは変形性関節症、変形性脊椎症などの加齢に伴う関節の変形が原因です。時計の針を逆に回すことはできませんので、関節を若返らせることはできません。したがって、このような加齢に伴う関節の痛みは、痛みを和らげるような対症治療が中心になります。

しかし、関節に痛みをきたす人の中で、積極的な治療が必要になる病気がいくつかあります。例えば関節リウマチ。これは放置すると全身の関節が変形してしまいます。痛風、これも放置するとひどい激痛に悩まされることとなります。この2つの病気は患者数も多く、治療法も確立しています。そのほかにも、高齢者では偽痛風、リウマチ性多発筋痛症、RS3PE症候群などが原因の関節の痛みもあります。今回の健康講座では、関節の痛みの原因になるいくつかの病気を取り上げて解説します。

日時：2020年10月23日(金) 場所：山王病院本館3階 山王ホール  
時間：14:00~15:00 (開場13:30) 定員30名 完全予約制 参加無料



### 山中 寿 (やまなか・ひさし) 医師

山王メディカルセンター 院長、リウマチ・痛風・膠原病センター長  
予防医学センター長、国際医療福祉大学 医学部 リウマチ・膠原病内科学教授  
専門：内科（リウマチ学、特に痛風と関節リウマチ）

三重大卒 医学博士

前東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座主任教授、現東京女子医科大学客員教授、  
元東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター所長、元Scripps Research  
Institute(La Jolla, CA, USA) 研究員

日本内科学会認定内科医、日本リウマチ学会認定指導医・リウマチ専門医、難病指定医

山王メディカルセンター院長の山中 寿です。山王メディカルセンターで診療を行っています。昨年4月まで東京女子医科大学で、たくさんの関節リウマチや痛風の患者様を診療しておりました。

関節や全身が痛む病気を総括して「リウマチ性疾患」と呼びます。これらの病気の多くは、とても治療経過の長い病気であるため、治療が上手くいくためには患者様との信頼関係が欠かせません。私の外来では、これまでの経験に基づき、最新の医療を、患者様と心が通い合う形で提供できるように心がけています。

～参加方法～ 感染拡大防止のため、当日会場での聴講と後日Web視聴の2つの方法で行います。

■ 会場聴講：定員30名 完全予約制 (定員になり次第締め切ります。当日定員に満たない場合はご入場いただけますが、感染拡大防止のため、定員を超えた場合は会場にはお入りいただけません。)  
以下の事項を記載の上、FAX またはHPの申込フォームのいずれかでお申込みください。  
FAX：03-3404-3652 (さんのう健康講座事務局宛て)

■ Web聴講：HPの申込フォームからお申込みください。お申込みいただいた方に、会場撮影した映像を後日メールにて配信いたします。申込フォームにアクセス⇒



※太枠内は必須項目です。

お名前 (フリガナ)		参加人数	名 ※最大2名まで
お電話	〒	ご住所	